平成27年度 都筑区が取り組む主な事業

基本目標

未来につなぐ 笑顔のつづき

昨年の区制20周年では、地域・団体・企業の皆様との様々な事業・イベントを通じて、これまで以上に、深いつながりを築くことができました。

区役所は、このつながりを財産として、地域の絆を更に深め、住み慣れた環境で誰もが安心して暮らせる ふるさとづくりに向けて、皆様と協働して都筑の未来を創造していきます。

重点項目

重点1 次世代担い手応援

子育て世代が多く平均年齢が18区で最も若い区ですが、転入者が多いこともあり、地域との関係が希薄になる傾向があります。地域・社会でいきいきと活躍するために、こどもや女性など次世代の担い手となる区民の皆様を応援します。

重点2 いきいき健康まちづくり

平均年齢が最も若い区である一方、人口推計では65歳以上の人口が急増して高齢化が進むことが見込まれます。 誰もが健康で暮らせるまちを目指して、区の魅力資源を活用し、区民の皆様の健康づくりを応援します。

重点3 災害に強いまちづくり

災害時の被害を少しでも抑え、災害に強いまちづくりを推進するために、区の災害対応力を強化し、関係機関との連携も向上させるとともに、地域の「自助」「共助」の取組を支援します。

目標達成に向けた施策

施策1 こどももおとなもみんなが輝く

子育てしやすい環境や健康づくりなどを支援し、誰もがいきと暮らせるまちを目指します。

- ・都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」の推進
- ・こども・子育てへの支援、青少年への支援、女性の活躍支援
- いきいき健康まちづくりの推進
- ・高齢者も障害者もいきいき暮らすための支援

施策2 まちがつながり にぎわう

地域のつながりを強めるとともに、文化・スポーツ、商・ 工・農などの地域特性をいかした活気あふれるまちを目指 1 ます

- ・地域のつながりづくりの推進(自治会町内会加入促進含む)
- 魅力資源をいかしたにぎわいづくり
- ・「メイドインつづき」の推進

施策3 安心して暮らす

防災・防犯や生活サポートに取り組み、住み慣れた地域 で誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

- ・区災害対応力の強化、災害に備える自助・共助の推進
- ・地域での防犯・交通安全活動の支援

施策4 豊かな環境を引き継ぐ

緑地保全や地球温暖化対策、緑道等の安全対策に取り 組み、豊かな環境を将来の世代に引き継ぎます。

- •「都筑区まちづくりプラン」の改定
- ・グリーンマトリックスをいかした自転車・歩行者安全対策
- ・つづき水と緑の魅力アップの推進

施策5 共感と信頼の区役所づくり

「あったかハートつづき」宣言に基づき、区民の皆様の視点に立ったおもてなしの行政サービスを、正確かつ親切・丁寧に提供します。また、風通しの良い職場づくりに努めることで、区役所のチーム力を向上させるとともに、職員の人材育成にも注力して、信頼される区役所づくりを進めます。

く5つの施策の中から重点項目に関わる事業を紹介します>

平成27年4月·5月 都筑区区政推進課 企画調整係屆948-2225

<重点1>こども・子育てへの支援

こどもが安心してのびのび育つよう、地域で子育て支援を実施している団体等のネットワーク化や外遊びを広める研修を実施します。また、多様な保育ニーズに対応できるよう、保育・教育コンシェルジュによる出張相談などを実施して待機児童対策に取り組むとともに、民間保育園も含めた保育職員研修や出張保育を実施し、保育の質の向上に取り組みます。

- ・子育てネットワーク交流会(12月)
- ・転入者向けサロン「あつまれ!都筑のニューフェイス」(12会場)
- ★外遊び広めよう研修(9月)
- ・保育・教育コンシェルジュの出張相談(通年)
- -保育所等の園児交流及び出張保育の実施(通年)
- 保育実践に関するワークショップと保育所職員向け研修の実施(通年)
- 児童虐待防止の取組(通年)



外遊びキャラバン隊

<重点1>女性の活躍支援

経験やスキルのある女性が地域で力を発揮できるよう、女性のニーズやアイディアをもとに検討し、活動につなげます。また、女性も男性も安心して子育てできるよう、地域の中での子育て環境を向上させるため、両親教室や「小1の壁」の不安解消などの親への支援、放課後児童を支える地域の取組を支援することで、女性の活躍を応援します。

- ★女性の力を地域で発揮するための講座の開催(5回)
- ・土曜両親教室の開催(年6回、計130組)
- ★学齢期保護者のネットワークづくりの支援(12月)
- ★放課後キッズクラブ運営NPO法人設立支援(通年)



土曜両親教室

く重点2>いきいき健康まちづくりの推進

将来の高齢化に備えて、「健康寿命日本一」の都市を目指し、誰もがいきいきと活躍できるよう、ラジオ体操等を活用した運動 習慣の定着、魅力を高め歩きたくなる歩行空間等の環境整備、都筑野菜を活用した食育の推進などにより、区民一人ひとりの自 主的な健康づくりを支援します。

- ★ラジオ体操イベントの開催(8月)
- ★ラジオ体操講師の派遣(年6回)
- ★都筑区水と緑の散策マップを活用した散策会の開催(1回)
- ・都筑ふれあい健康マラソンの開催(3月)
- ・よこはまウォーキングポイント、健康スタンプラリー推進(通年)
- ★ベンチ機能も兼ねた道路施設の整備(3月)
- ★都筑野菜直売所マップの発行(3月)



ラジオ体操イベント

<重点3>区災害対応力の強化

関係機関・団体と連携し、各種訓練や災害医療・帰宅困難者対策などの取組を進めます。 また、区本部運営訓練を実施することで、区災害対策本部の機能強化を図ります。

- 災害対策連絡協議会の開催(5月)
- 関係機関と連携した水防訓練(6月)、帰宅困難者対策訓練(11月)、 災害医療対策訓練(12月)の実施
- ・区本部運営訓練の実施(9月、1月)



災害医療対策訓練

<重点3>災害に備える自助・共助の推進

大規模地震や風水害等による被害を軽減するため、自助・共助について啓発します。また、 市民一人ひとりの減災行動や地域における支えあいの取組を支援することにより、地域防災力の 向上を目指します。

- 「つづき そなえ」発表会の開催(9月)
- 自治会町内会向け減災研修会の開催(10月)
- ・防災・減災講演会の開催(3月)
- ★補充的避難場所活用の検討(通年)
- ・地域防災拠点訓練等での災害時ペット対策の啓発(通年)
- 障害児・者と地域が連携した地域防災拠点訓練(17拠点)、 安否確認・移動支援訓練(17拠点中12拠点)



つづき そかえ 発表会

★マークは平成27年度新規の取組です



平成27年度 都筑区内で実施される主な事業

※《 》内は連合自治会町内会の略称です。

道路

横浜環状北線および関連街路の整備《都田》

横浜環状北線(第三京浜道路港北インターチェンジ~首都高速道路横浜羽田空港線生麦ジャンクション)は、平成 28年度の完成に向け、首都高速道路㈱により整備を進めます。なお、平成27年度は引き続き第三京浜道路との接続 部および鶴見川並行部の高架橋の工事を進めていきます。

また、第三京浜道路港北インターチェンジ周辺で、北線の関連街路である川向線の一部と新横浜元石川線の工事 等を実施します。

なお、横浜環状北線の整備に伴い、第三京浜道路の料金所を以下の3つの段階に分けて移設する予定です。

平成27年秋:保土ケ谷方面(上り)からの出口

平成28年春: 玉川方面(下り)からの出口

平成28年秋: 第三京浜道路への入口

(北線担当:道路局事業調整課 Tel671-2780)

横浜環状北西線および関連街路等の整備《都田、池辺、佐江戸加賀原、川和》

横浜環状北西線(東名高速道路横浜青葉インターチェンジ~第三京浜道路港北インターチェンジ)は、事業期間を平成33年度ま でとしていますが、一日も早い完成に向け、横浜市と首都高速道路㈱とで事業を進めています。平成27年度は引き続き用地取得 や調査、設計を進めるとともに本線工事に本格的に着手していきます。

また、北西線の関連街路として、北西線・北線に乗り降りできる港北出入口と川崎町田線とを結ぶ区間の川向線を北西線の高 架下等に計画しており、北西線の進捗に合わせて整備を行う予定です。

さらに、昨年度に引き続き緑区北八朔町と都筑区川和町を結ぶ市道北八朔北部第391号線の整備を進めます。今年度は川和 町側の護岸工事と周辺道路の整備を実施し、川和町地区から379号線へのアクセス道路について検討を進めます。

(北西線および391号線担当:道路局横浜環状北西線建設課 Tel 671-3630)

(アクセス道路担当:道路局建設課 Tel 671-3526)

通学路等改良促進事業《中川・柚木荏田南、池辺》

通学路に歩道がない又は狭い箇所については、歩道の設置・拡幅を行うことにより、安全な通学が図られ

るようにします。区内では新規で2か所の事業に着手します。(道路局施設課 1671-2785)



※位置図のインターチェンジは既存の名称で表記しています。

港北 青葉 9.0m 港北 ◆ 青葉 9.0m 北西線 88 車道 歩道 6.5m 6.5m

災害時下水直結式仮設トイレの整備 《都田》

災害時に地域防災拠点等におけるトイ レ機能を確保するため、災害時下水直結 式仮設トイレの整備を進めます。平成27 年度は折本小学校を対象に整備します。 (担当:環境創造局管路保全課

TEL671-2829)

地域防災拠点への多目的トイレの整備 《田田》

乳幼児なども想定されます。このため、これら要 援護者に配慮した多目的トイレが設置されていな 面9区の行政区ごとの内水ハザードマップ い地域防災拠点に新たに多目的トイレを整備しが完成しましたので、区役所等で配布をし ます。平成27年度はすみれが丘小学校を対象に ています。 整備します。

(担当:総務局危機管理課TeL671-4358)

内水ハザードマップの配布と活用

市民の皆様が日頃からの備えや大雨時 地域防災拠点への避難者には高齢者、障害者、の対策ができるよう、下水道や水路などか らの浸水想定区域等を明示した市北部方

(担当:環境創造局下水道事業調整課

環境

TEL671-2840)

まちづくり

駅周辺等の整備《都田、川和、東山田》

川向町南耕地地区について、地権者の意向をふまえて、イ ンターチェンジ周辺にふさわしいまちづくりの検討を進めます。 川和町駅周辺についても、地権者の意向をふまえて駅前 にふさわしいまちづくりに向けた検討を進めます。

また、東山田駅周辺地区についても、地域住民のニーズを把 握しながら、まちづくり計画の検討を進めます。

(担当:都市整備局市街地整備推進課 Tel671-3513)

学校

放課後キッズクラブへの転換

横浜市子ども・子育て支援事業計画に基 づき31年度までの5か年で全ての小学校の 「はまっ子ふれあいスクール」を「放課後 キッズクラブ」に転換します。平成27年度は 区内5か所で新規設置予定となります。 (担当:こども青少年局放課後児童育成課

TEL671-4152)

交通

地下鉄駅 施設整備

お客様に快適な駅空間の提供を目指して 次の工事等を実施します。

・エレベーターの更新

センター南駅ブルーライン側のエレベーター 2基(改札内外)を更新し、省エネ化を図ります

・ 冷房待合室の新設

センター北駅ブルーライン・グリーンラインの ホーム上に冷房機能を備えた待合室を新設 します。

- 内壁の補修

センター南駅及びセンター北駅の内壁タイル を定期調査し、補修を行います。

工事期間中は、駅構内の一部で通路の幅員 が狭くなるなど、ご迷惑をおかけいたしますが、 ご理解とご協力をお願いします。

(担当:交通局建築課 Tel326-3815)

公園再整備事業《荏田南》

老朽化が進んでいる公園の再整備を行います。今年度は次 の2園について実施します。

- ・荏田南やまぶき公園 改修(広場・設備など)
- 鴨池公園 複数年かけて改修(園路・照明など) (担当:都筑土木事務所 Tel942-0606)

災害時エネルギー対策《新栄早渕、佐江戸加賀原》

特別避難場所に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害時の エネルギー対策と平常時の省エネを推進します。区内では新栄 地域ケアプラザと加賀原地域ケアプラザに設置します。

(担当:温暖化対策統括本部調整課 Tel671-4372)

市民協働による緑のまちづくり《中川》

牛久保西地区において、地域が主体となり、地域にふさわし い緑を創出する計画を作り、計画を実現していくための取組を、 市民の皆様との協働で進めます。

(担当:環境創造局みどりアップ推進課 Tel 671-3447)

大棚杉の森ふれあい公園(農園付公園)の整備 《中川》

市民の皆様が農とふれあえる場を増やすとともに、農景 観を保全するために、大棚町で農園付公園を整備します。

•事業計画 設計、整備工事

※平成28年度供用開始予定

・施設概要 区画貸しタイプの農園(分区園)、管理棟、トイ レ、広場

(担当:環境創造局公園緑地整備課 Tel671-3945)

都筑工場長寿命化対策及び保全工事《都田》

都筑工場(ごみ焼却工場)の長寿命化と温室効果ガスの 削減を図るため燃焼設備や電気設備などの基幹的設備 の改修を行います。

(担当:資源循環局施設課 Tel 671-2518)

健康・福祉

よこはま健康スタイル推進事業

市民の皆様が日常生活の中で、楽しみながら継続して健康づくり や社会参加に取り組んでいただくことを目的に、よこはまウォーキン グポイント事業、よこはま健康スタンプラリー事業、よこはまシニアボ ランティアポイント事業を推進します。

(担当:健康福祉局保健事業課 Tel671-3892)

お買いものは、ぜひ区内商店街で!!

~よこはまプレミアム商品券実行委員会よりお知らせ~

今夏、市内取扱店で1万2千円のお買い物ができるプレミ アム商品券※を1万円で販売します。予約抽選販売を予定し ていますが、詳細は今後各種広報媒体を通じてお知らせい たします。

※1千円分は市商連加盟の商店街店舗での利用に限定されます (担当:よこはまプレミアム商品券実行委員会